

研究課題 (テーマ)	「ひまわり栽培から始まるバイオマスエネルギー「実践」教育に関する情報発信及び個人で取り組む地球温暖化対策の必要性の啓蒙を目的としたホームページ作成		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	生物工学	准教授	尾仲 宏康
研究結果の概要			
<p>5年前より「ひまわり栽培から始まるバイオマスエネルギー「実践」教育」を学生ボランティアと有志教員（加藤康夫教授、岸本崇生准教授）とともにやっている。本成果については新聞発表17件、テレビニュース放映10件等、取り上げられ、地球温暖化対策を実際に行動によって示したことから、大きな反響を得た。</p> <p>しかしながら、マスコミ報道は一過性のものであり、また、放映時間や紙面の制約上、表面的な部分しか取り上げることができないなど限界があることから、当事者の監修の下に、正確な情報公開の必要性を痛感した。さらには、本取り組みによって得られた貴重なデータや体験談については継続的に情報発信することが必要である。</p> <p>そこで、本取り組みに関する情報発信および個人で取り組む地球温暖化対策の必要性の啓蒙を目的としたホームページを作製し、広く社会へ公開する事を目指し、昨年度のデータや写真資料を基にデザイン会社と打ち合わせをしてホームページ制作を行った (<a href="http://eco-sunflower.com/">http://eco-sunflower.com/</a>)。本年度は昨年全学で行われたヒマワリ大作戦の様子をホームページに掲載すると共に、トップページのデザインを変更した。</p>			
今後の展開			
<p>本年度もひまわり栽培から始まるバイオマスエネルギー実践教育は行われており、先月より学生ボランティアによるひまわり栽培が始まっている。これらの様子などについてホームページから発信し、県民のみならず国民全体に対し地球温暖化対策の必要性を継続して啓蒙していきたい。また、チャンスがあれば、英文ホームページも作成したい。</p>			